

道東地区教会連合会機関誌



# 道東 45 こ う ほ う 光 報



'DŌTŌKŌHŌ', Newsletter of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.45 Oct.,2020

## 巻頭言 令和2年の秋を迎えて

網走教会 新谷哲也

年初からのコロナウイルス感染騒動は未だ終息せず、国内では感染者数がクルーズ船ダイヤモンドプリンセスの乗員乗客も含め10月13日現在で89,706人、死者は1,634人を数え、世界全体で感染者は3,780万人にもおよび拡大の一途をたどっております。このコロナ禍の中で出張や外食も激減し、親しい人と会うことすら制限されると会うことのお別れすらできない世となりました。多くの人が職を失い、希望すら持てず自ら生きる意欲すら喪失する、そんな困難な状況を迎えている人が増えています。これからイン

フルエンザの流行期に入り、コロナウイルス感染対策と併せ、今まで以上に慎重な行動が求められております。

○  
つい先日までうだるような気温の日々が続いていましたが、あつという間に朝晩めっきり冷え込む季節になりました。紅葉の季節となり、浜では秋サケ漁に喜ぶ一憂する日々を過ごしております。

地球温暖化の影響なのか北方系のイカ、サンマそして孵化放流しているサケまでも来遊不振となり、水産業界も苦難の時を迎えております。  
一方、漁業者の苦境を尻

目に、浜ではサケを狙って岸いっぱい釣竿が並び、河口や定置網の近くにはサケ釣りの遊漁船やゴムボートが重なり合い、川の上流域では、腹が切り裂かれた沢山のメスサケの残骸が放置され、レジヤールの域をこえた人間のあさましい姿が今年は多く見受けられます。

○  
人が利便性と物質的な豊かさを追い求めたことが結果的に地球の温暖化を招き、未開の地の開拓により未知のウイルスの感染拡大を招き、人智の及ばない原子力にエネルギーを依存し、その結果排出される処理方法

道東地区教会秋の大祭日程

※交流参拝は中止します

釧路	10月18日(日)
北見	11月 3日(日)
十勝	11月15日(日)
帯広	11月 8日(日)
網走	10月25日(日)
滝上	10月30日(金)

の定まらない核のゴミ受け入れにより地域の豊かさを維持しようとするなど。「人は天地の中に生かされている」人としての謙虚さをコロナ禍で混迷を深める今だからこそ思い起こす時が来たと思っております。

金光教の「信者として、神様に心を向ける」信心の原点に戻って日々を過ごしていきたいと思っております。

教会掲示板

教会からあれこれ

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地  
TEL 〇一五五―三三六八三五  
FAX 〇一五五―三三六八三五

今年の初めから新型コロナウイルスが流行し、緊急事態宣言が発令された後は感染者は少し減少しましたが未だ収まることなく、気の緩みか分かりませんが札幌での接待を伴う店においてクラスターが発生しています。

3密(換気を良くする、多数集まらない、手洗い、間近で会話をしない)、手洗い、消毒など工夫をされ、油断なくまだまだ気を引き締めて行かねばと思います。亡くなられた方々の御霊様の立ち行きと感染された方々の回復、更に早期の終息を願うばかりです。

教会長が8月19日から25日まで3回目の肝臓ガンの抗がん剤治療をしました。内容はカテーテル治療によるがん細胞に直接抗がん剤を注入しました。負担も少なく1週間で退院のおかげを頂戴しました。半年一回の割合でCT検査をしていきました。2回目のカテーテル治療から一年も経ちますので抗がん剤の効き目がなくなり、少し大きくなっていて。また小さいガンの転移も見られるとの見解。このままで一年は生きられるが、その後は分からないといわれ、どうしますか聞かれました。2回目の時に年齢が92歳ということもあり、3回目は出来ないと言われましたが、常平生のご祈念と運動に心がけ教会長自身も元気であり、即答で処置をすることにいたしました。

現在、病院はコロナウイルス感染防止のため、面会が出来ないことあり、後は神様に医師、看護師さんに任せるしかありません。92歳という高齢でも手術が出来たおかげ、1回目2回目のそして3回目の処置が出来たおかげを頂きました。そして多くの方々のお世話を頂いたことに改めてお礼を申し上げているところです。現在週2回のディサービスも喜んで行っています。

10月からご本部では生神金光大神大祭が仕えられております。春の天地金乃神大祭の時より執行形態が少し変わり参拝は教会代表2名までとなりました。検温、消毒などが徹底され、更には祭場においては席順まで決められております。この内容を受けながら、先日教

会連合会の役員会において、このたびも大祭交流は行わないということになり、当教会は在籍信奉者のみで大祭を仕えさせて頂くことになりました。

早期に終息、そして安心してそれぞれの御祭りが仕えられ、また会合、研修会など行われるようご祈念申し上げます。

(田中)

### 網走教会

網走市北四条西一丁目六番地  
TEL 〇一五二一四三三九五四  
FAX 〇一五二一四三三九五四

前教会長が体調を崩されたが、教会に戻る事ができず9月10日に退任されました。これまでご本部、親教会にも相談して、同日、私、帯広教会在籍・田中敬一が網走

教会長として就任いたしました。

6月から9月まで、網走教会の信奉者には教会長が不在の間、何かと不安とご苦勞をおかけしました。在籍の信奉者にはお世話をいただき、信奉者が参拝できるよう毎日玄關を開け、ご祈念や掃除そして片付けなど教会を守りして頂きました。誠にありがたくお礼を申し上げます。

本来であれば教会長として教会ご用に専念しなければなりません。現在、帯広教会ご用を兼ねておりますので、網走教会に常在ではありません。月初めに月例霊祭、20日前後に天地金乃神月例祭と宅祭を仕えております。また、半年の感謝祭など時節に応じ仕えております。至りませんが、皆様のお祈

り添え、お世話をいただきながら教会ご用を仕えさせていただきます。なお、お届け、お願い事、ご要望などがあれば、気軽にご連絡ください。幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、前教会長先生には22年間、網走教会長としてのご用にお礼を申し上げ、今後の立ち行きと健康の上にもおかげ蒙りますようご祈念申し上げます。

この度の網走教会 生神金光大神大祭は、手洗い、消毒、マスクの励行、三密を避け当教会信奉者のみで大祭を仕えさせていただきます。隣接教会の交流は行わないことになりました。また、大祭終了後は直会を行います。どうぞご理解をいただきますようお願いします。

(田中)

### 北見教会

北見市寿町三丁目五番一号  
TEL 〇一五七二四一七四七四  
FAX 〇一五七二四一七四七四

次々にやってきた大型台風の影響や新型コロナウイルスが休まらない今年もすでに十月、厳しい自粛生活が徐々に緩和され感染拡大が心配される中で、観光地や行楽地は賑わいを見せているようです。確かに、同じような毎日には時に気晴らしや気分転換、いわゆる非日常が必要で心を癒やすことも大切だと思いますが、実は平凡な日常を過ごせることこそ何よりの有り難さだとも思うのです。

北見市は高原の中に作られた街なので起伏が多く、街中を抜けるとすぐに田畑や森林が目に入ります。私

腹ほどの高さなので、いつも遠くに連なる山々と眼下に広がる北見の街並を見ながら車を走らせます。何もかもが白い雪に覆われている冬から少しずつ山も街も色づき日ごとに姿を変えていく

様に、時には弾むような喜びを、時には二度と会えぬ人々を思う寂しさを覚えます。時の移ろいの中で失われゆくものへのいとおしさと悲しみは、同時に未来への微かな希望を生み出すようにも思えます。

ほんの十五分ほどの距離ですが、今は私の人生の仕上げに必要な何かを得るための貴重な時間になっていきます。長引く自粛生活の中で、人々はそれぞれに日々の過ごし方に工夫を凝らして新しい日常を作り出したと聞かれています。気分転換は、お

金を使い新たな場所を求めて面白可笑しく楽しまなければ得られないものではないことを、今回のことで改めて考える機会になればと思います。

(矢代)

### 滝上教会

紋別郡滝上町元町士別通り

既にご承知のことと思いますが、諸般の事情により滝上教会は本年をもって閉鎖、十勝教会と合併することになりました。

岡山県・黒忠教会在籍の岡本政道先生に率いられた金光団体が滝上地を踏んだのが明治42年、以後、幾多の困難に遭いながらも開拓を続け、原生林は田畑に、そして市街へと変わってゆきました。その開拓団を支えたのが

黒忠教会に繋がる金光教という絆です。入植以来、各戸に神舎霊舎を奉り、特に岡本先生のご自宅は黒忠教会滝上礼拝所となり、これが後に滝上教会へとなります。滝上教会は天地金乃神様、生神金光大神様のお広前であると同時に金光団体の絆の象徴でもあったのです。

その教会が閉鎖になると言うことはとても残念なことですが、滝上教会という形あるものが無くなるだけで、金光教の信心が無くなるわけではありません。信心によつて結ばれた絆が失われるわけでもありません。先日、黒忠教会在籍の秋本志紀

子先生がご参拝になり、教会長や信奉者の皆さんと一緒に御祈念を仕えられました。遠く黒忠教会に繋がる絆は今も健在です。金光教という

絆が無くならない限りこれからも滝上に刻まれた岡本先生をはじめ金光団体の功績は忘れられること無く未来に伝えられていくと信じ、あらためて御縁あるもの皆で信心を進めていきたいと思えます。

なおこの九月をもって十勝教会長の玉置先生が兼務教会長に任ぜられたこと併せてご報告いたしますと共に、長年に渡り御用を仕えられた前教会長に御礼申し上げます。

教会閉鎖奉告祭は秋の御大祭にあわせ執り行います。が、参拝については時節柄ご案内をさせていただきます。方のみとさせていただきますこととご了承下さい。

(滝上教会一同)

## 十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二二  
TEL 〇一五五七一一一三三三  
FAX 〇一五五七一一四二二三

通称「お坊さん便」、大手

インターネット通販会社がお葬儀や法要のネット販売をすると言って話題になったアレです。実は今年、十勝教会もインターネット予約（ていうんでしょっか？）のお葬儀を執り行ったのであります。

以前お手伝いをしてもらった家族葬専門の業者から「金光教式でかまわないので神式のお葬儀を頼めますか？」と電話がかかってきました。話しを聞くと、業務提携している全国展開のネット葬儀社から「十勝在住の方から神式のお葬儀」の依頼が入ったまでいいが、いざフタを開けてみると「社中の氏

子さん以外は受けられない」と次々と齋主（祭主）を断られ、最後に「ひよつとしたら金光教なら」ということで十勝教会に辿り着いたみたい

です。結局、無事に金光教でお葬儀を任せさせてもらい、御遺族の方も安心されたようでとりあえずは何よりでした。

ネット通販で葬儀や霊祭・法要を予約するメリットは、自分の家の宗派や在籍教会・菩提寺が分からなくても大丈夫なところ。お礼やお布施が明示されているところ。これが商売として成り立つというところは、いかに普段から寺社と関わりが無い人、宗派や菩提寺などに拘りの無い人や感心の無い人が多いかが分かりますよね。まあそれでも、直葬や無宗教葬が珍しく無くないそんなご時世、宗

教の教えに基づいたお葬儀や先祖供養をするということだけでなく有り難いことなのかもしれませんが…。

ただこの度のお葬儀では、御遺族の方、当然金光教については何も知らない方ですが、「合祀祭・納骨祭も金光教でお願いします」とのこと、お葬儀を通じ金光教に理解をいただけたようです。

インターネット販売の葬儀や霊祭・法要と言うと何となく違和感や拒否感があるかもしれないませんが、形だけでもとはいえ神仏に則って葬儀をしたい、先祖を弔いたいという気持ちがあるわけで、そういう方々に宗教、特に私たちの信心を理解してもらいたい機会なのかもしれない。

（玉置）

## 釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二二号  
TEL 〇一五四一四一一三五  
FAX 〇一五四一四一一三六一

『教会布教を思う』

教会に専任の先生がいないと、信奉者はどんどん俗化していき、世間の価値観で「金光教の信心」を見ていくことになるだろう。

私が釧路教会に赴任した時もそうだった。これは誰々が献納したものの、これは誰々がお供えしたものの、と、教会にある全てのものが、誰々のお供えになったものとなっている。また、信奉者の多くが、よくそのことを知っている。

金光様は、真心で神様から受けたご恩を、自分のできる限りのお供えをしているとおもう。しかし、金光様は、寄付札を出さない、



はこうして維持・経営されていると、言うことを知らしめ、続けていくことはなかなか難しい。

奥城の建築費のように、これは皆の先祖の施設だからと、一世帯△△円を負担して頂いた。このように、献納というより、負担する、今日の社会の現状が、お金の使い道がはつきり解る、その方が、今の社会には適しているのかも知れない。だんだんそんな雰囲気になってきている。

(江郷)

(予告) 連合会役員会

日時 11月23日(祝)

午前10時30分

場所 北見教会

対象者 連合会役員

行事報告

▼臨時役員会

日時 4月20日10時30分から12時

場所 北見教会

出席者 連合会役員

内容 新型コロナウイルス感染拡大による春の大祭、連合会研修会・交流会の開催について。

協議の結果、春の大祭については交流参拝を行わない、連合会の研修会・交流会は中止することが決定しました。秋の大祭については今後の感染状況を見極めてあらためて判断することになりました。

教務センター主催の集会、少年少女キャンプは中止となった旨の報告がありました。

今年開催予定だった十勝教会の記念祭は来年、令和3年に6月20日に延期になりました

▼連合会教師会

日時 9月17日10時30分から12時

場所 帯広教会

内容 新型コロナウイルス感染による秋の大祭について。

協議の結果、秋の大祭についても交流参拝を行わないことが決定しました。



道東地区教会連合会ホームページ  
(PC用)  
<http://kontoka.webcrow.jp/doto>